

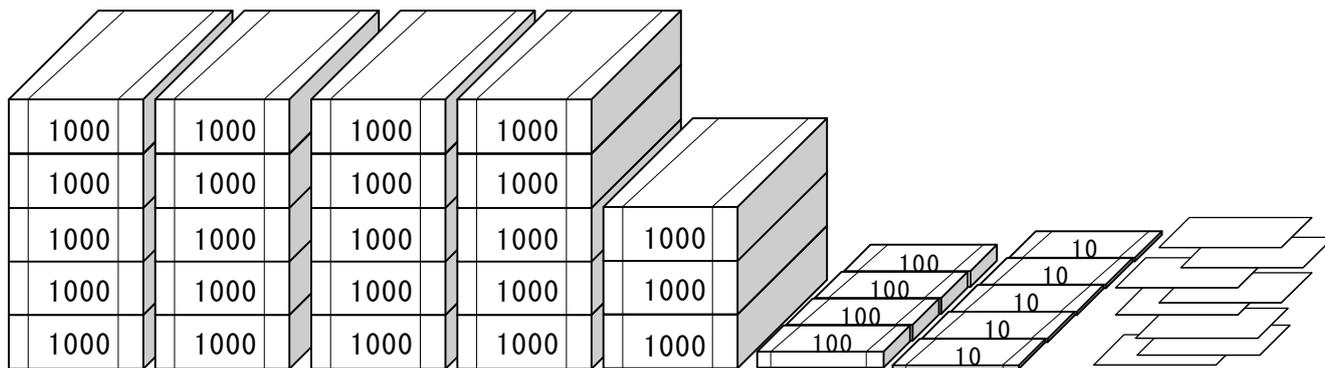
# 1 3 10000 より大きい数

## (1) 万の位

### きほんのたしかめ

10000 より大きい数の表し方を調べよう。

1 チケットを下のように整理しました。□に当てはまる数を書きましょう。



① 1000 を 10 こ 集めた数を  と書いて **一万**(いちまん) と読みます。  
 10000 を 2 こ 集めた数を  と書いて  と読みます。

② 10000 まいの たばを 丸で かこむと, 10000 まいの たばが  つ  
 1000 まいの たばが  つ  
 100 まいの たばが  つ  
 10 まいの たばが  つ

チケットの数を数字で書くと, それぞれの位の数字は

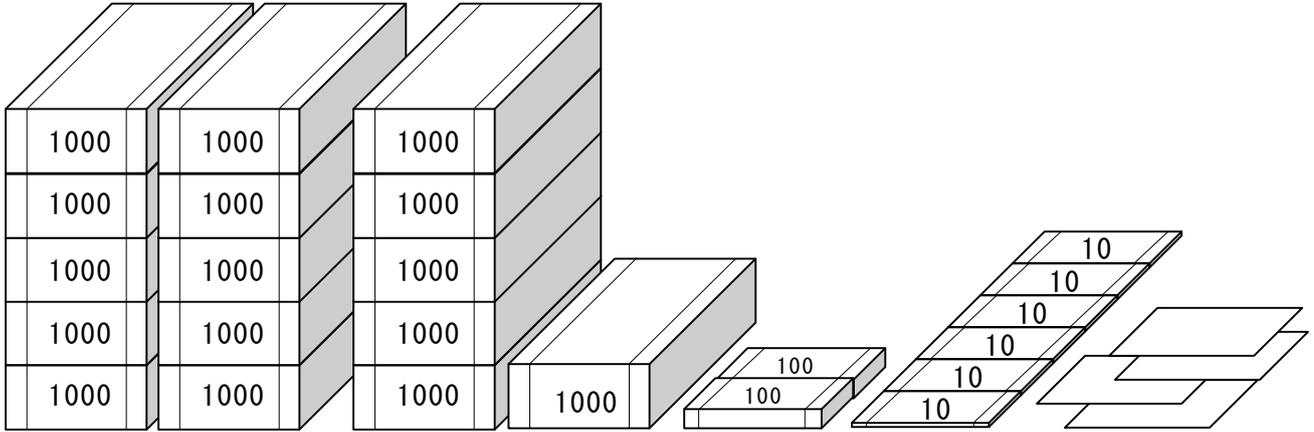
<input type="text"/> <input type="text"/>	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
10000 が <input type="text"/> こで	1000 が <input type="text"/> こで	100 が <input type="text"/> こで	10 が <input type="text"/> こで	1 が <input type="text"/> こで
一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

だから, チケットの数は  まいです。

**ステップ 1**

10000 より大きい数の読み方を知ろう。

**2** ハガキが何まいになるか考えて、□に当てはまる数を書きましょう。



一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位

だから、ハガキの数は  と書いて、  
 と読みます。

**ステップ 2**

**3** 次の数を読みましょう。

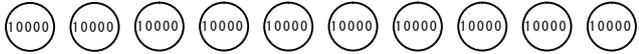
- ① 7 2 3 1 5      ② 6 0 2 9 7      ③ 2 8 0 0 3      ④ 4 1 0 1 4

**4** 次の数を数字で書きましょう。

- ① 三万四千五百二十六  
 ② 五万三千二百四十二  
 ③ 八万二千二十三  
 ④ 10000 を 4 こ， 1000 を 2 こ， 1 を 8 こ合わせた数

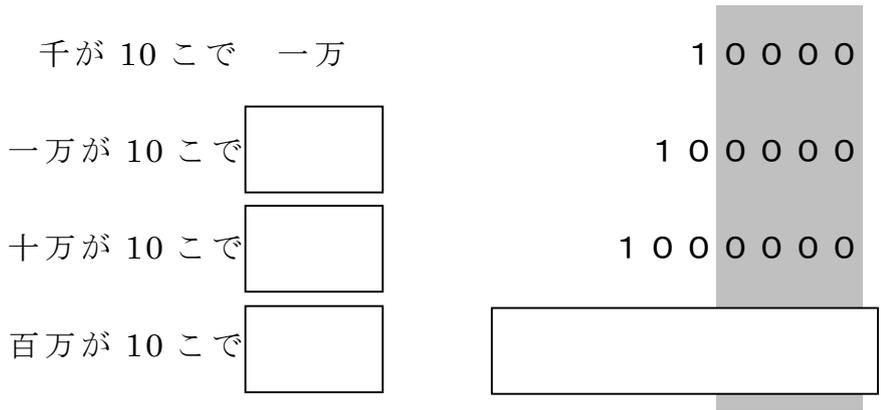

きほんのたしかめ

10000 より大きい数のしくみを調べよう。

4 10000 を 10 こ集めた数を  書きましょう。

10000 を 10 こ集めた数を  と書いて,  と読みます。

大きな数は, 次のようなしくみになっています。



ステップ 1

5 10000 を 70 こ集めた数を書きましよう。  
 。これを  万と書くこともあります。

6 ある年の日本の女の人の数は, 6 4 3 6 0 0 0 0 人でした。この数の読み方を下の表で調べましよう。

千万の位	百万の位	十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位

① 左の表に上の数字を書きましよう。

② 6 4 3 6 0 0 0 0 は, 千万が  こ, 百万が  こ, 十万が  こ, 一万が  こ集まった数で  と読みます。

1000 を 10 こ集めた数を**一万**といい, **10000** と表します。また, 10000 を 10 こ集めた数を**十万**といい, **100000** と表します。  
 このように, **10 こ集まるごとに位が 1 つずつ上がります**。  
 また, 大きな数は, **4 けたごとに区切ると, 読みやすくなります**。

## ステップ2

- 7 ある年の日本の男の人の数は、六千九百九十一万九千二百七十八人でした。

これを数字で書きましょう。

千万の位	百万の位	十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位

- 8 次の数について、漢字で表されたものは数字で、数字で表されたものは漢字で表しましょう。

① 8 7 3 6 5 8

② 3 6 7 1 2 6 5

③ 四百二十三万五千七百三十一

④ 九千六百二十四万三千五十七


- 9 次の数を答えましょう。

① 千万を5こ、百万を3こ、十万を7こ、一万を4こあわせた数

--

② 百万を2こ、一万を7こ、千を5こ、百を1こ、十を9こあわせた数

--

## ステップ3

- 10 右の数を見て答えましょう。

① 2は何の位の数字でしょう。  の位

② 一万の位の数字はなんでしょう。

③ 4 7 6 1 と、あと 10000 がいくつでしょう。  こ

④ この数を読みましょう。

⑤ この数を10ばいした数をかいて、それを読みましょう。

--

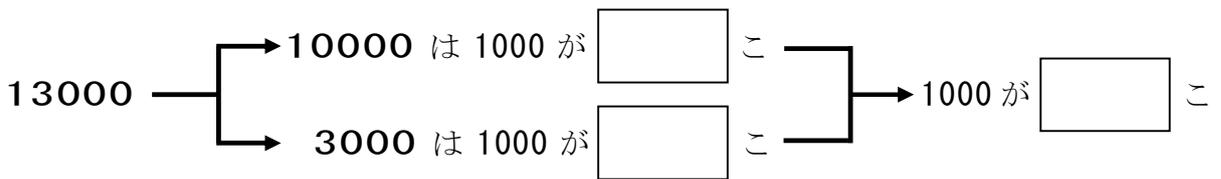
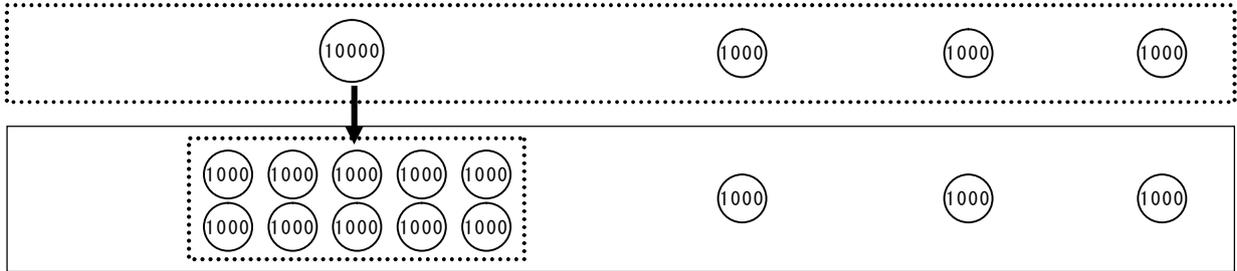
--

岐阜県の人の数 (2006)  
2 1 0 4 7 6 1 人

**きほんのたしかめ**

どんな数をいくつ集めた数なのか考えよう。

**11** 13000 は 1000 をいくつ集めた数でしょう。



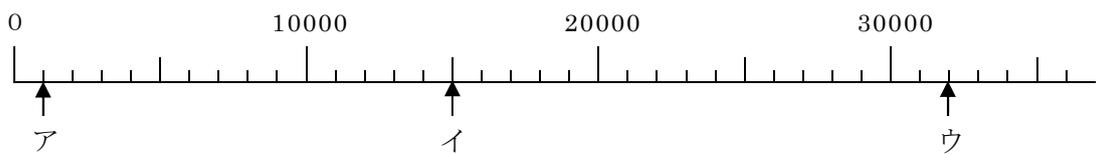
**ステップ 1**

**12** 次の□に当てはまる数を書きましょう。

- ① 29000 は 1000 を  $\boxed{\phantom{00}}$  こ集めた数です。
- ② 1000 を 45 こ集めた数は  $\boxed{\phantom{0000}}$  です。

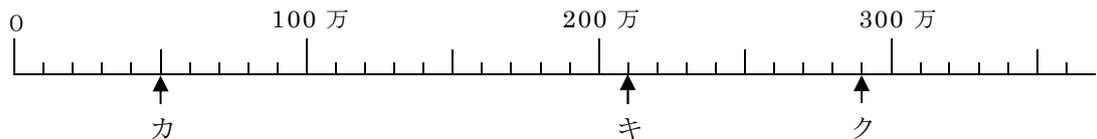
**ステップ 2**

**13** 下のア～ウのめもりが表す数を書きましょう。



アは  $\boxed{\phantom{0000}}$  , イは  $\boxed{\phantom{0000}}$  , ウは  $\boxed{\phantom{0000}}$  です。

**14** 下のカ～クのめもりが表す数を書きましょう。



カは  $\boxed{\phantom{000000}}$  , キは  $\boxed{\phantom{000000}}$  , クは  $\boxed{\phantom{000000}}$  です。

**15** □にあてはまる不等号を書きましょう。

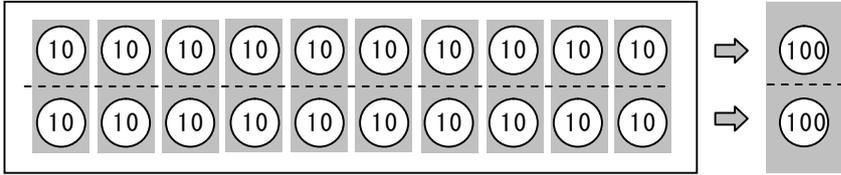
- ① 64000  $\boxed{\phantom{< >}}$  70000      ② 98100  $\boxed{\phantom{< >}}$  980100

(2) 10ばいの数や10でわった数

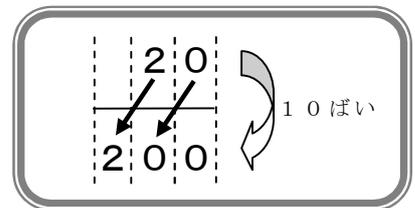
**きほんのたしかめ**

10ばいする計算のきまりをみつけよう。

16 20を10ばいすると、どんな数になるでしょう。



$20 \times 10 =$



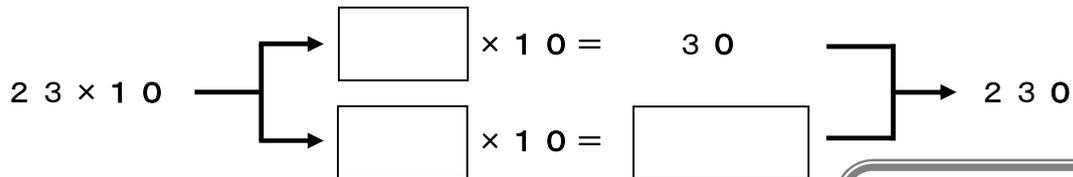
**ステップ1**

17 50を10ばいすると、どんな数になるでしょう。

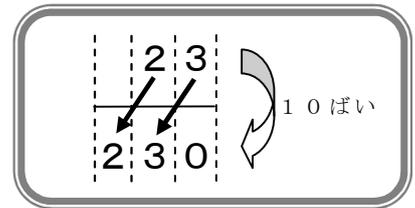
$50 \times 10 =$

**ステップ2**

18 23を10ばいすると、どんな数になるでしょう。



$23 \times 10 =$



ある数を10ばいした数は、位が1つ上がり、もとの数の右に0を1こつけた数になります。

19 次の数を10ばいした数を書きましょう。

① 30

② 52

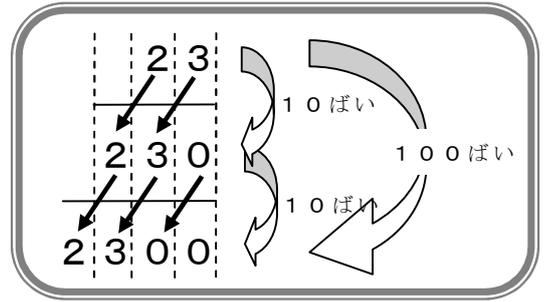
③ 230

④ 841

ステップ3

20 23を100ばいすると、どんな数になるでしょう。

$$\begin{aligned} 23 \times 100 &= 23 \times \boxed{\phantom{00}} \times 10 \\ &= \boxed{\phantom{000}} \times 10 \\ &= \boxed{\phantom{0000}} \end{aligned}$$



ある数を100ばいした数は、位が1つ上がり、もとの数の右に0を2こつけた数になります。

21 次の数を100ばいした数を書きましょう。

① 85

② 400

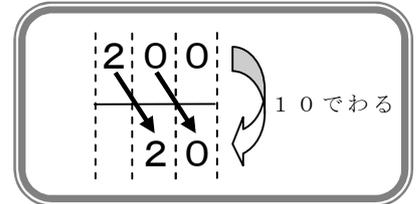
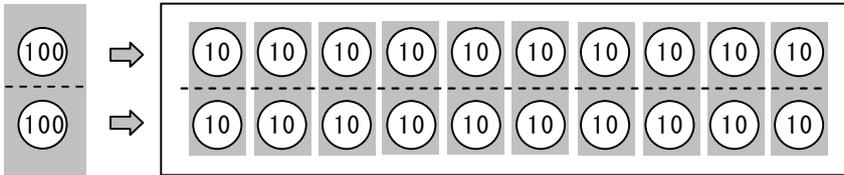
③ 370

④ 9000

きほんのたしかめ

10でわる計算のきまりをみつけよう。

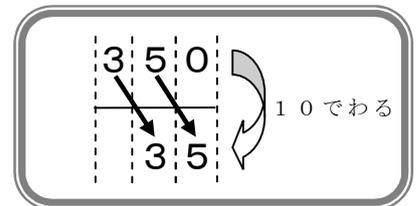
22 200を10でわると、どんな数になるでしょう。



$$200 \div 10 = \square$$

ステップ1

23 350を10でわると、どんな数になるでしょう。



$$350 \div 10 = \square$$

一の位に0のある数を10でわると、位が1つ下がり、もとの数の

## ステップ2

24 次の数を10でわった数を書きましょう。

① 400

② 530

③ 7000

④ 2900

25 次の計算をしましょう。

①  $500 \div 10 =$

②  $700 \div 10 =$

③  $460 \div 10 =$

④  $840 \div 10 =$

⑤  $6000 \div 10 =$

⑥  $2740 \div 10 =$

(3) 億

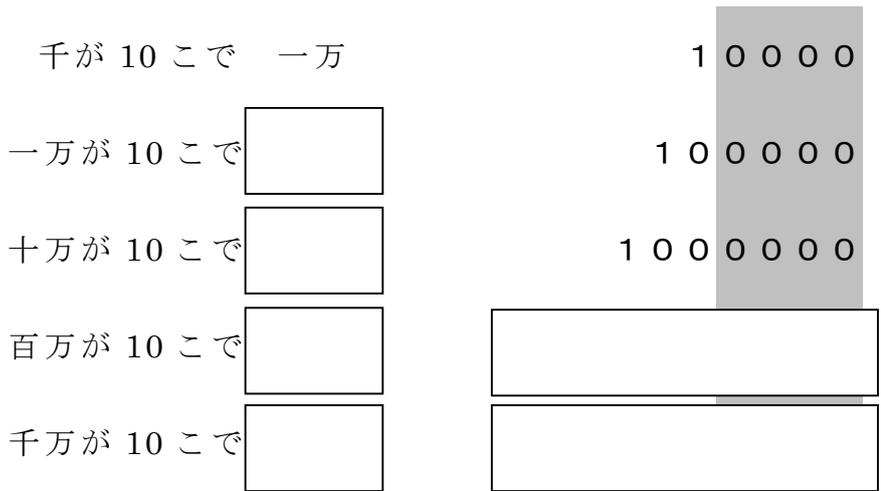
きほんのたしかめ

100000000 を 10 こ集めた数について調べましょう。

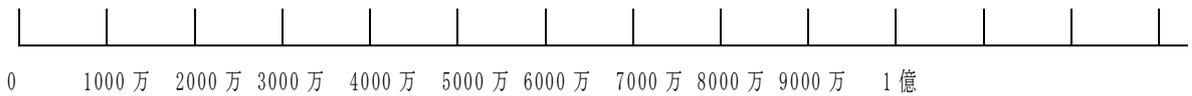
26 100000000 の数のしくみを復習しよう。

10000 を 10 こ集めた数を  と書いて,  と読みます。

大きな数は, 次のようなしくみになっています。



27 下の数直線をもとに, □にあてはまる数字を書きましょう。



① 9000万より  大きい数は 1 億です。

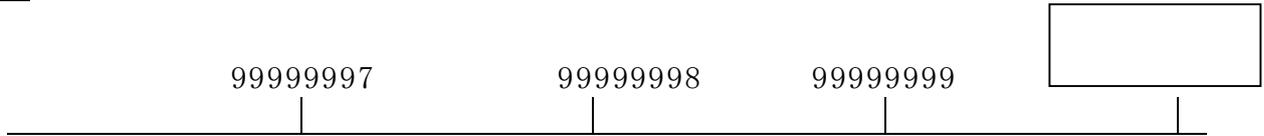
② 7000万より  大きい数は 1 億です。

③ 1 億より 2000万小さい数は  です。

10000000 を 10 こ集めた数を **一億** といい, **100000000** と表します。  
100000000 を **1 億** とかくこともあります。

## ステップ 1

28 99999999 より 1 大きい数をかきましょう。



29 □にあてはまる数字を書きましょう。

① 9800 万より 200 万大きい数は  です。

② 1 億より 500 万小さい数は  です。

## ステップ 2

30 次の計算をしましょう。

①  $1000000000 \div 10$

②  $99999999 + 1$

31 次の問いに答えましょう。

① 1 億は、1 万をいくつ集めた数でしょう。

② 1 億は、100 万をいくつ集めた数でしょう。

# 答えのページ

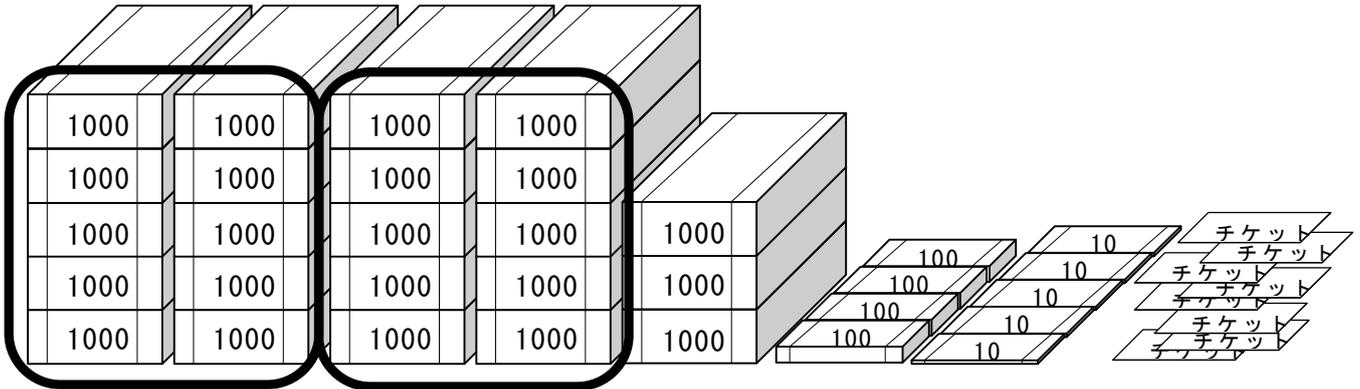
## 1 1 10000 より大きい数

### (1) 万の位

#### きほんのたしかめ

10000 より大きい数の表し方を調べよう。

1 チケットを下のよう整理しました。□に当てはまる数を書きましょう。



① 1000 を 10 こ 集めた数を  と書いて **一万**(いちまん) と読みます。

10000 を 2 こ 集めた数を  と書いて  と読みます。

② 10000 まいの たばを 丸で かこむと, 10000 まいの たばが  つ

1000 まいの たばが  つ

100 まいの たばが  つ

10 まいの たばが  つ

チケットの数を数字で書くと, それぞれの位の数字は

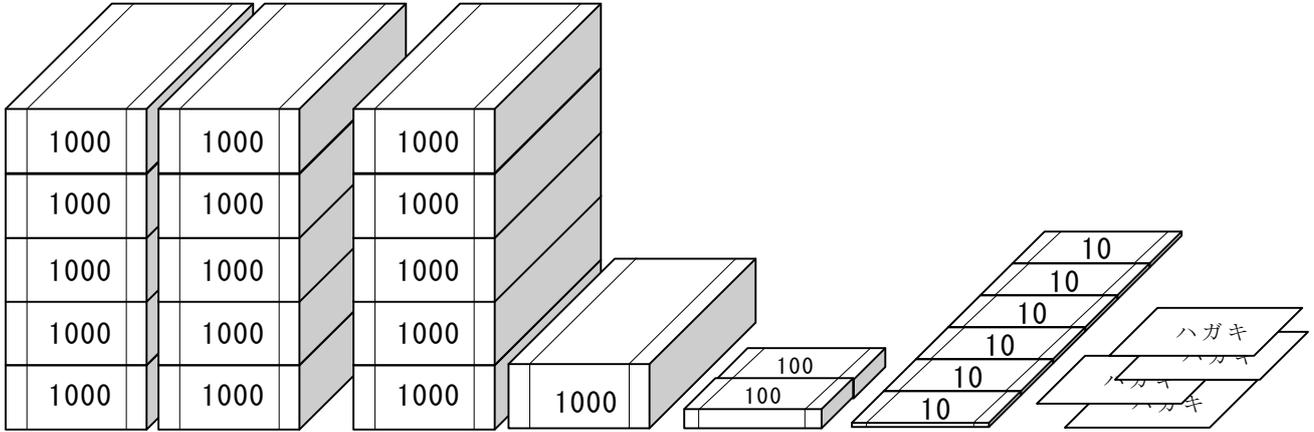
<input type="text" value="10000"/> <input type="text" value="10000"/>	<input type="text" value="1000"/> <input type="text" value="1000"/> <input type="text" value="1000"/>	<input type="text" value="100"/> <input type="text" value="100"/> <input type="text" value="100"/> <input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="10"/> <input type="text" value="10"/> <input type="text" value="10"/> <input type="text" value="10"/> <input type="text" value="10"/>	<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/>
10000 が <input type="text" value="2"/> こで	1000 が <input type="text" value="3"/> こで	100 が <input type="text" value="4"/> こで	10 が <input type="text" value="5"/> こで	1 が <input type="text" value="8"/> こで
一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="4"/>	<input type="text" value="5"/>	<input type="text" value="8"/>

だから, チケットの数は  まいです。

**ステップ1**

10000 より大きい数の読み方を知ろう。

2 ハガキが何まいになるか考えて、□に当てはまる数を書きましょう。



一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
1	6	2	6	4

だから、ハガキの数は 1 6 2 6 4 と書いて、

一万六千二百六十四 と読みます。

**ステップ2**

3 次の数を読みましょう。

- ① 7 2 3 1 5      ② 6 0 2 9 7      ③ 2 8 0 0 3      ④ 4 1 0 1 4  
 七万二千三百十五      六万二百九十七      二万八千三      四万千十四

4 次の数を数字で書きましょう。

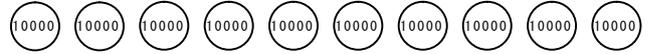
- ① 三万四千五百二十六  
 ② 五万三千二百四十二  
 ③ 八万千二十三  
 ④ 10000 を 4 こ、1000 を 2 こ、1 を 8 こ合わせた数

3 4 5 2 6
5 3 2 4 2
8 1 0 2 3
4 2 0 0 8

## きほんのたしかめ

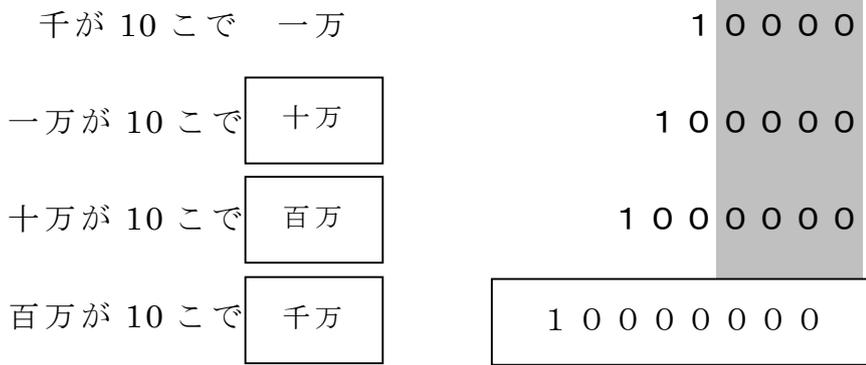
10000 より大きい数のしくみを調べよう。

- 4 10000 を 10 こ集めた数を  
書きましょう。



10000 を 10 こ集めた数を  と書いて、 と読みます。

大きな数は、次のようなしくみになっています。



## ステップ 1

- 5 10000 を 70 こ集めた数を書きましょう。

。これを  万と書くこともあります。

- 6 ある年の日本の女の人の数は、64360000人でした。この数の読み方を下の表で調べましょう。

千万の位	百万の位	十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
6	4	3	6	0	0	0	0

- ① 左の表に上の数字を書きましよう。

- ② 64360000 は、千万が  こ、百万が  こ、十万が  こ、

一万が  こ集まった数で  と読みます。

1000 を 10 こ集めた数を**一万**といい、**10000** と表します。また、10000 を 10 こ集めた数を**十万**といい、**100000** と表します。

このように、**10 こ集まるごとに位が 1 つずつ上がります。**

また、大きな数は、4 けたごとに区切ると、読みやすくなります。

## ステップ2

- 7 ある年の日本の男の人の数は、六千百九十一万九千二百七十八人でした。  
これを数字で書きましょう。

千万の位	百万の位	十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
6	1	9	1	9	2	7	8

- 8 次の数について、漢字で表されたものは数字で、数字で表されたものは漢字で表しましょう。

① 8 7 3 6 5 8

八十七万三千六百五十八

② 3 6 7 1 2 6 5

三百六十七万二千二百六十五

③ 四百二十三万五千七百三十一

4 2 3 5 7 3 1

④ 九千六百二十四万三千五十七

9 6 2 4 3 0 5 7

- 9 次の数を答えましょう。

① 千万を5こ，百万を3こ，十万を7こ，一万を4こあわせた数

5 3 7 4 0 0 0 0

② 百万を2こ，一万を7こ，千を5こ，百を1こ，十を9こあわせた数

2 0 7 5 1 9 0

## ステップ3

- 10 右の数を見て答えましょう。

① 2は何の位の数字でしょう。

百万の位

岐阜県の人の数 (2006)

2 1 0 4 7 6 1 人

② 一万の位の数字はなんでしょう。

0

③ 4 7 6 1と，あと10000がいくつでしょう。

2 1 0 こ

④ この数を読みましょう。

二百十万四千七百六十一

⑤ この数を10ばいした数をかいて，それを読みましょう。

2 1 0 4 7 6 1 0

二千百四万七千六百十

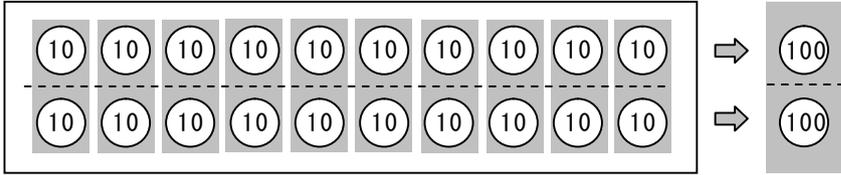


(2) 10ばいの数や10でわった数

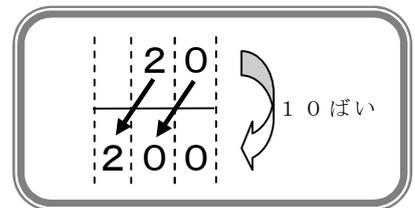
**きほんのたしかめ**

10ばいする計算のきまりをみつけよう。

16 20を10ばいすると、どんな数になるでしょう。



$20 \times 10 =$



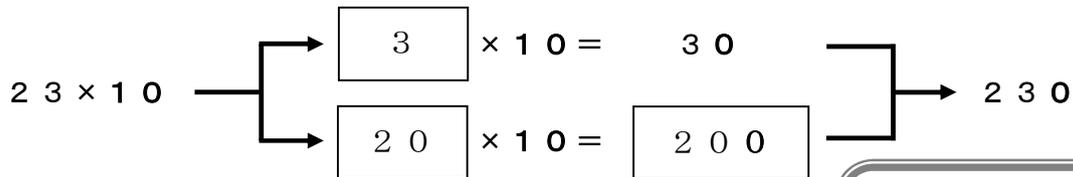
**ステップ1**

17 50を10ばいすると、どんな数になるでしょう。

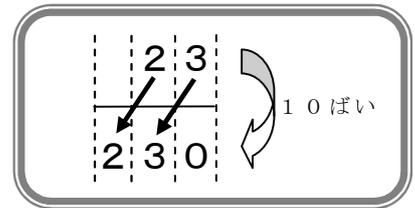
$50 \times 10 =$

**ステップ2**

18 23を10ばいすると、どんな数になるでしょう。



$23 \times 10 =$



ある数を10ばいした数は、位が1つ上がり、もとの数の右に0を1こつけた数になります。

19 次の数を10ばいした数を書きましょう。

① 30

② 52

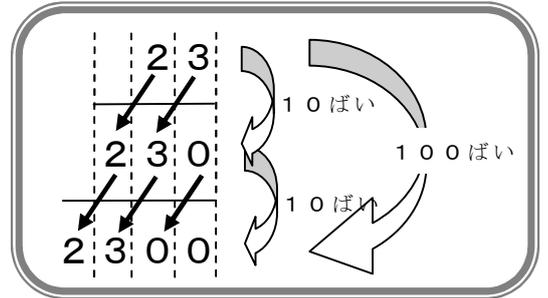
③ 230

④ 841

### ステップ3

20 23を100ばいすると、どんな数になるでしょう。

$$\begin{aligned}
 23 \times 100 &= 23 \times \boxed{10} \times 10 \\
 &= \boxed{230} \times 10 \\
 &= \boxed{2300}
 \end{aligned}$$



ある数を100ばいした数は、位が1つ上がり、もとの数の右に0を2こつけた数になります。

21 次の数を100ばいした数を書きましょう。

① 85

8500

② 400

40000

③ 370

37000

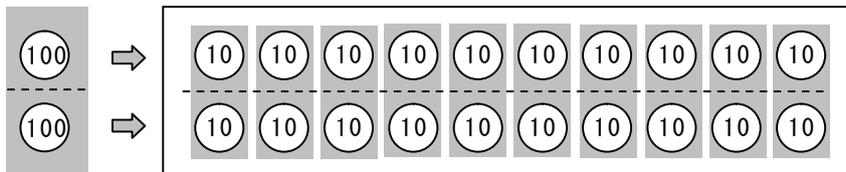
④ 9000

900000

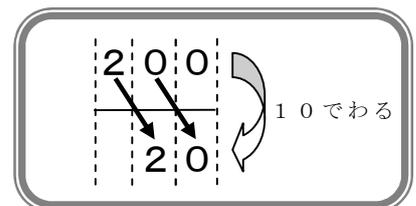
### きほんのたしかめ

10でわる計算のきまりをみつけよう。

22 200を10でわると、どんな数になるでしょう。



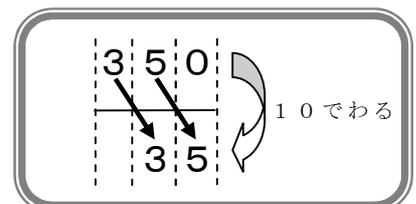
$$200 \div 10 = \boxed{20}$$



### ステップ1

23 350を10でわると、どんな数になるでしょう。

$$350 \div 10 = \boxed{35}$$



一の位に0のある数を10でわると、位が1つ下がり、もとの数の

## ステップ2

24 次の数を10でわった数を書きましょう。

① 400

40

② 530

53

③ 7000

700

④ 2900

290

25 次の計算をしましょう。

①  $500 \div 10 =$

50

②  $700 \div 10 =$

70

③  $460 \div 10 =$

46

④  $840 \div 10 =$

84

⑤  $6000 \div 10 =$

600

⑥  $2740 \div 10 =$

274

(3) 億

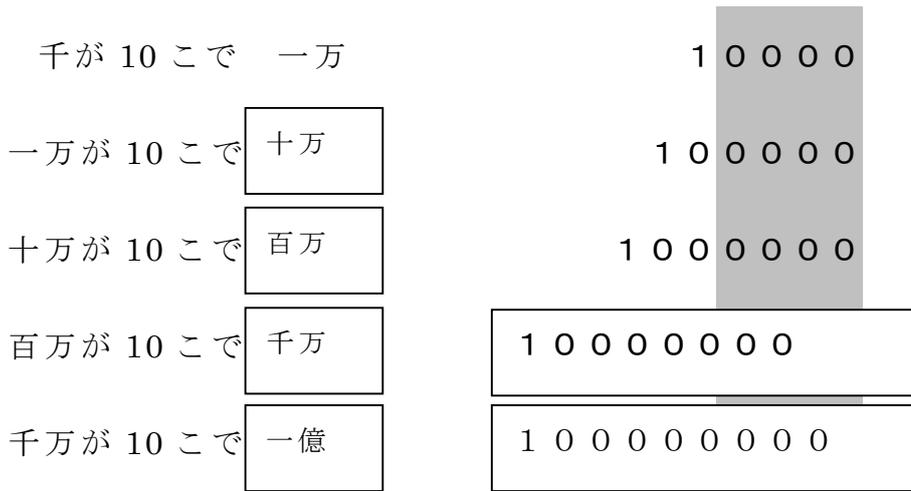
きほんのたしかめ

100000000 を 10 こ集めた数について調べましょう。

26 100000000 の数のしくみを復習しよう。

100000000 を 10 こ集めた数を  と書いて、 と読みます。

大きな数は、次のようなしくみになっています。



27 下の数直線をもとに、□にあてはまる数字を書きましょう。



① 9000万より  大きい数は1億です。

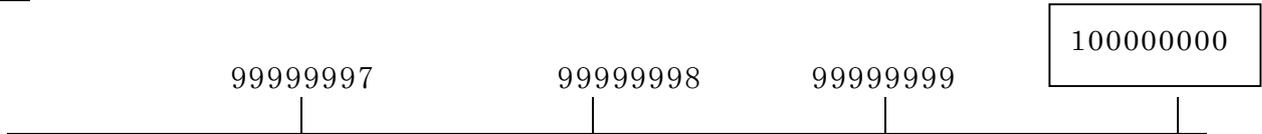
② 7000万より  大きい数は1億です。

③ 1億より2000万小さい数は  です。

10000000 を 10 こ集めた数を**一億**といい、**100000000** と表します。  
100000000 を **1億** とかくこともあります。

## ステップ 1

28 99999999 より 1 大きい数をかきましょう。



29 □にあてはまる数字を書きましょう。

① 9800 万より 200 万大きい数は  です。

② 1 億より 500 万小さい数は  です。

## ステップ 2

30 次の計算をしましょう。

①  $1000000000 \div 10 = 100000000$

②  $99999999 + 1 = 100000000$

31 次の問いに答えましょう。

① 1 億は、1 万をいくつ集めた数でしょう。

1 万 (こ) 集めた数

② 1 億は、100 万をいくつ集めた数でしょう。

100 (こ) 集めた数